

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	手づくり農村支援事業
事業主体 (連絡先)	中野市 (経済部農政課耕地林務係)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	9,049,760円 (うち支援金: 3,420,000円)

事業内容

地元の主要な農道や用水路の整備を、区役員や、地域住民等、1区あたり十数名の協働作業により施工した。



【農道舗装の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・住民参加の地域活動が活発になり、農村の自立に向けた取り組みが進んだ。
- ・直接施工により少ない費用で実施ができ、愛着心を持ってきめ細やかな維持管理が可能になった。
- ・コンクリート舗装や水路蓋掛けにより、スムーズに圃地に行くことができ、農作物の荷痛み防止など作業労力の負担軽減することができた。

- ・市直接施工に対するコスト削減額は 約300万円 (30%の削減)

○農道舗装 9地区 延長L=1134m

○水路蓋掛 1地区 延長L=120m

【目標・ねらい】

- ①農村の自立
- ②住民の用水に対する理解
- ③水路などの整備
- ④費用の抑制

※自己評価 【A】

【理由】

目標であった地域活動意識の高揚と、市予算の削減が図られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

住民参加による地元施工を奨励し、自立した地域活動ができるよう、支援していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある